

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	134,007,217
負債 (b)	22,473,399
基本金 (c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	0
合計 (a - b - c - d)	110,533,818

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- ブルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	2,137,197
--------	-----------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	2,137,197
対応負債合計 (b)	0
対応基本金 (c)	1,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	0
合計 (a - b - c - d)	1,137,197

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率			合計額	
						② 1㎡当たり単価上昇率				①、②のいずれか高い方の率	③- 一般的自己資金比率	④建設時自己資金比率			③、④のいずれか高い方の率
						①建設工事費デフレクター	一般的1㎡当たり単価 (a)	当該建物の建設時の取得価額 (b)	建設時延べ床面積 (c)			a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)		
戸別市北1条東1丁目8番地	2004		395,850		257,350	1.134	250,000	395,850	-	1.134	22%	395,850	100.0%	100.0%	291,834
戸別市北1条東1丁目8番地	2004		117,600		96,316	1.134	250,000	117,600	-	1.134	22%	117,600	100.0%	100.0%	109,222
合計															401,056

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	9,967,474
----	-----------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	401,056
大規模修繕に必要な費用	32,241
設備・車輛等の更新に必要な費用	9,967,474
合計	10,400,771

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
257,350	30%	-	-	138,500	27,012	27,012
96,316	30%	-	-	21,284	5,229	5,229
						32,241

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	134,273,951	12	33,568,487

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	134,273,951	12	134,273,951

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	110,533,818		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	1,137,197		
再取得に必要な財産	0	135,411,148	※「5. 計算の特例」の適用有無を要する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	0		
計算の特例	134,273,951		
合計	-24,870,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-24,870,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-24,870,000